大井分教室について

はじめに

大井分教室は、知的障害教育部門高等部として、平成23年度に県立大井高等学敷地内に開設しました。今年で１３年目を迎えます。

・各学年の募集人数は15名です。

※令和６年度新入生より募集人数が３０名になります。

・高等学校の教育課程ではありません。

１．大井分教室教育目標

① 健康で安全な生活を送るための知識を身につけ自己管理ができるようになるとともに、体力の向上を目指す。

② 自分を知ること、他者を思いやることを学び、社会でよりよい人間関係を築く力を育てる。

③ 自立と社会参加に向け、地域とのつながりの中で社会生活の仕組みを知り、社会人としての身だしなみや社会的なルールを身につける。

2. 目指す生徒像

① 働く力 をのばす！

↳
- あいさつが できる。
- 仕事が 正確に できる。
- 分からないことは、聞くことが できる。
- 体力があって、休まない。遅刻をしない。

② 生活する（暮らす）力 をのばす！

↳
- 健康であること。
- 朝、自分で 起きられる。
- お金の管理が できる。
- 身だしなみ、清潔感
- 簡単な食事が 作れる。

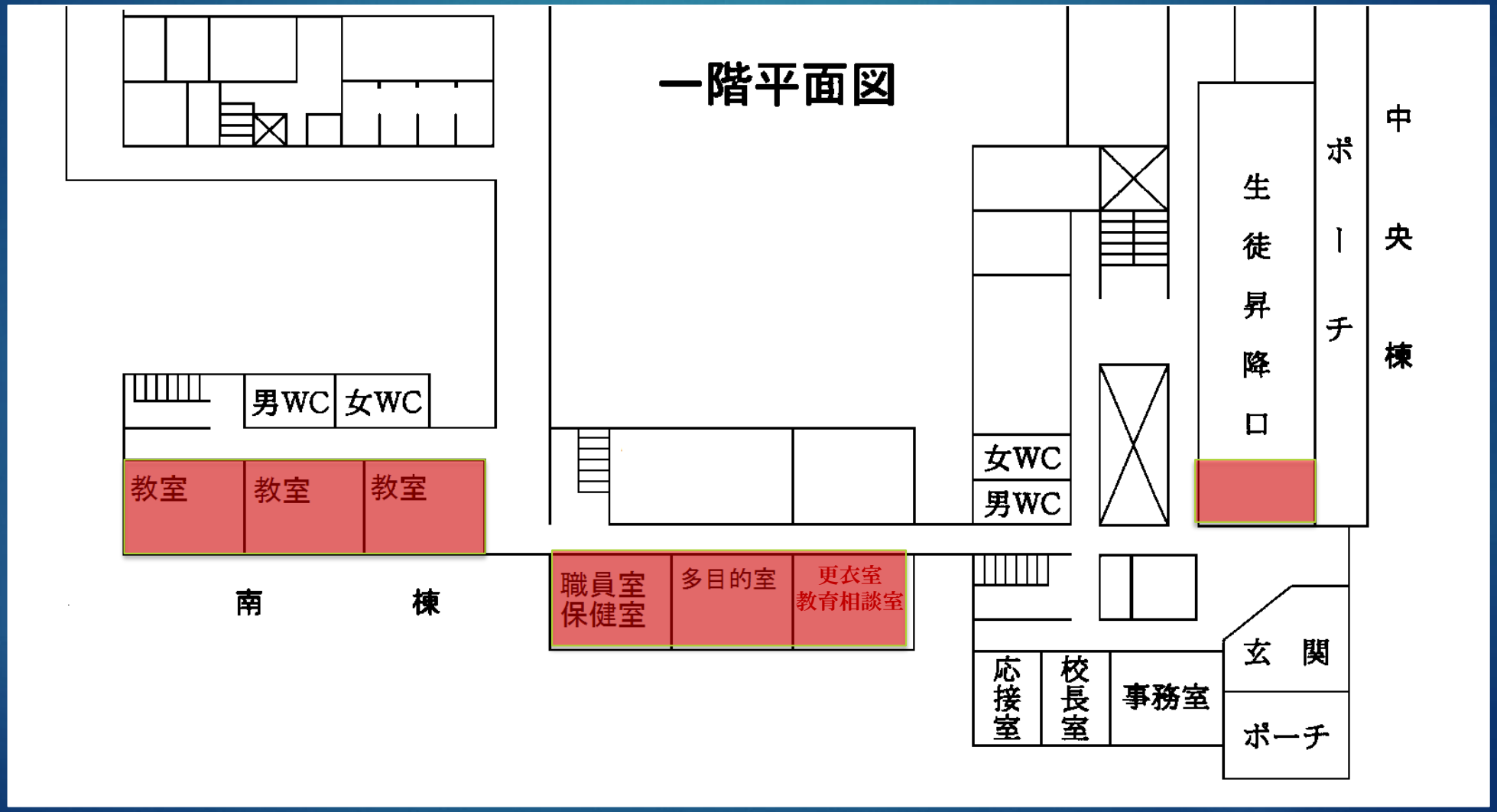
3．大井分教室の所在地

足柄上郡大井町
西大井984-1

小田急線の栢山駅、開成駅、御殿場線の上大井駅から、いずれも徒歩25分ほどかかります。実際に一度歩いてみると、学校までの距離がわかると思います。

4. 教室配置

大井高校の中の６つの教室を利用しています。



５．令和５年度　生徒数（居住地域）

１年生:１２名　２年生：１５名　３年生：１０名

合計：３７名　　教員：１１名

小田原市	22名	南足柄市	3名
大井町	2名	中井町	1名
開成町	1名	山北町	3名
湯河原町	0名	大磯町	0名
二宮町	1名	秦野市	4名

男子　29名　女子8名

6. 時間割（1年生）

	月	火	水	木	金
～8:50	登校・始業準備				
9:00～9:10	HR				
9:15～10:05	音楽	作業	情報	作業	保健体育
10:15～11:05	家庭		英語		社会/理科
11:10～12:00	職業		国語		美術
12:00～13:00	昼休み				
13:00～13:50	数学	作業	総合	作業	LHR
13:55～14:45	保健体育		HR 14:05～30		
14:45～15:10	HR			HR	

教科担任制での授業を行っています。
音楽、情報、保健体育は大井高校の施設を使用しています。

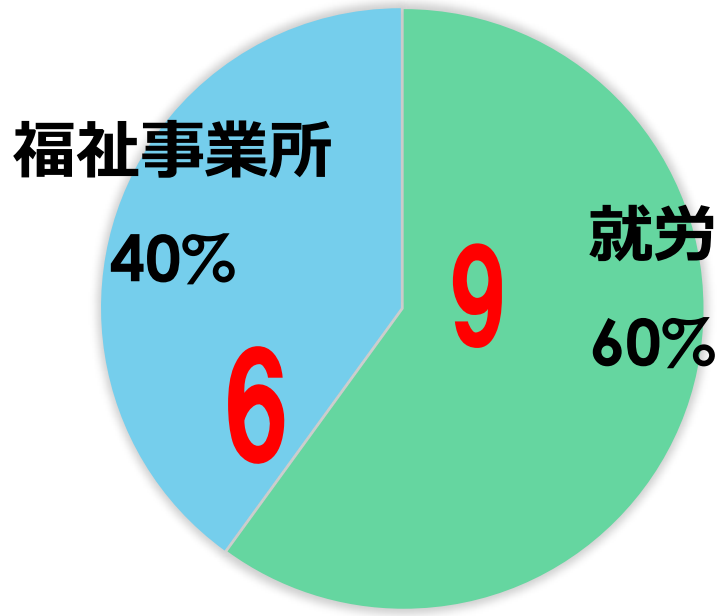
毎週火曜日と木曜日の作業は、1日、校内または校外の近隣の企業などに出向き、作業学習を行います。

7．大井分教室行事予定（令和５年度）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更することもあります。

保護者面談	5月中旬、9月中旬、2月中旬
田植え・稲刈り	5月下旬～6月上旬　　9月下旬～10月上旬
修学旅行（３年生）	５月17日～19日（大阪・京都方面）
実習関係	６、11月　校内実習　　１学期、2学期及び随時　体験実習、現場実習
授業参観	前期：6月下旬　　後期：1月下旬
学習発表会	11月22日（水）記録会
宿泊学習（１，２年）	12月14日～15日　足柄ふれあいの村
校外学習（各学年）	2月　社会見学、余暇活動等（年２回程度）
球技大会	2月
高等部卒業式	3月８日（金）
生徒会行事	新入生歓迎会　　卒業を祝う会等
大井高校行事	文化祭　9月29日、９月30日　交流授業

８．進路状況①（令和４年度卒業生１５名）



主な進路先

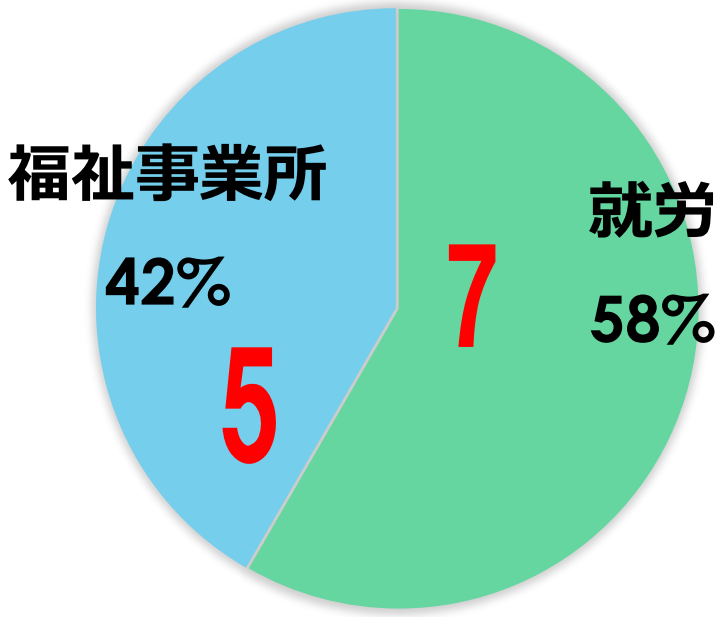
〈 就労 〉障害者雇用

- 古河ニューリーフ・第一三共ハピネス
- 小田原百貨店真鶴店・松屋フーズ小田原酒匂
- SOMPOケアラヴィーレ小田原
- 老人ホームローズヒル東八幡
- サントリービバレッジ小田原支店
- 紀伊産業・ASHI（葦）

〈福祉事業所〉

- コスモス学園
- 希望の丘はだの
- しんわルネッサンス
- ルプラン
- ゆたかカレッジ

進路状況②（令和3年度卒業生12名）



主な進路先

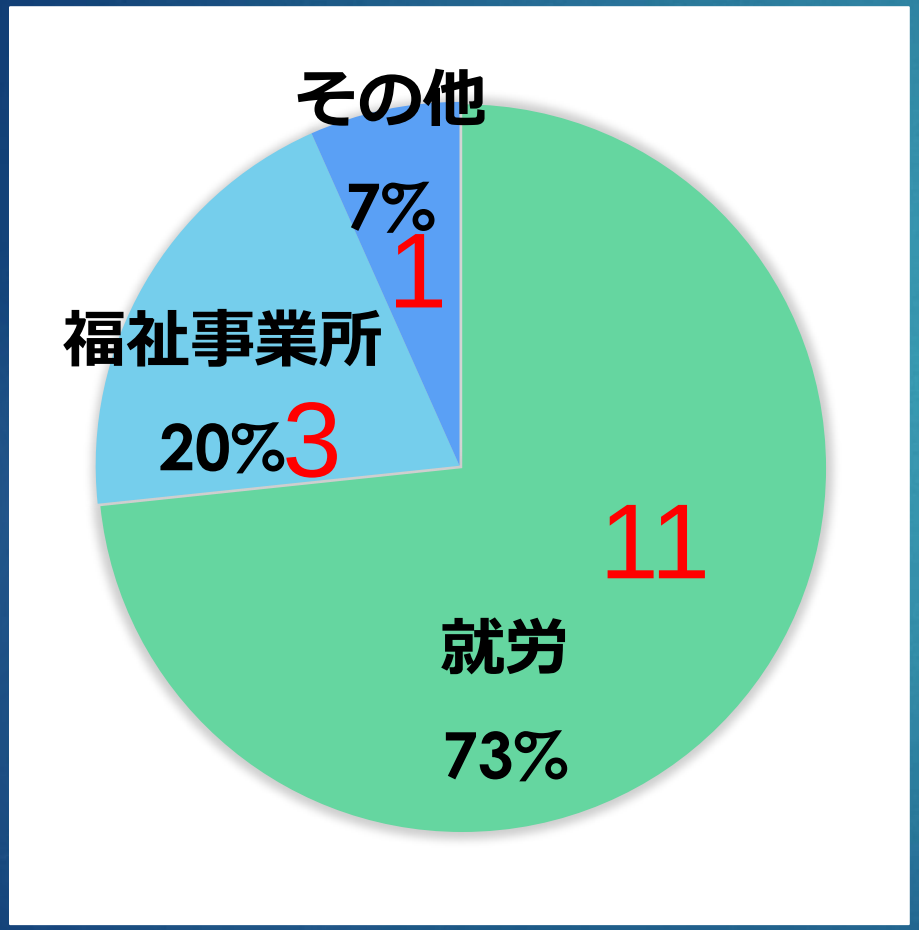
〈 就労 〉障害者雇用

- 小田急百貨店
- アマダ製作所
- 星野リゾート
- 日興電機
- 新日本製薬
- はま寿司

〈福祉事業所〉

- コスモス学園
- 希望の丘はだの
- しんわルネッサンス
- ルプラン
- ゆたかカレッジ

進路状況③（令和２年度卒業生15名）



主な進路先

〈 就労 〉障害者雇用

- 小田急百貨店
- 株式会社ロピア
- 小高製作所
- ミノン
- 富士ﾌｲﾙﾑﾜｺｰｹﾐｶﾙ株式会社
- 富士ﾌｲﾙﾑﾋﾞｼﾞﾈｽｴｷｽﾊﾟｰﾄ株式会社
- 星野リゾート　他

〈福祉事業所〉

- 合力の里
- しんわルネッサンス
- こころね

９．志願にあたっての確認事項

- 特別支援学校の志願資格を満たしていること
  - 知的障害を有することが確認できること
- 集団活動中心の学習が可能であること
  - 健康面、生活面で常時の配慮を必要としない
- 自力通学が可能であること
  - 公共交通機関を使っての自力通学が可能

その他

- 昼食の用意が必要となります（給食はありません）
- 指定の標準服、体育着、上履き、体育館履きがあります
- PTA会費・日本スポーツ振興センター共済掛金

  学級費・教材費・作業費
- 修学旅行、校外学習の行事等は随時集金します

10. 小田原・湯河原校舎と分教室の相違点

	小田原・湯河原校舎と分教室の同じ点	小田原・湯河原校舎と分教室の異なる点
目指していること	職業的、社会的な自立	なし
生徒の実態	知的障害がある	自立度が高い （集団で活動ができる）
教育課程	職業教育の充実	校外での作業学習 （農作業、公園整備等）

おわりに

本校、分教室、湯河原校舎とそれぞれの特徴があります。志願者・保護者様ともに学校見学をして、実際に授業の様子を見ていただき、よりよい進路選択をしてください。

分教室が育てたお米
「うまいう米」